

平成30年度 人権教育指導者専門研修報告

平成30年6月7日(木)～10月1日(月)

10月1日(月)をもちまして、6日間にわたった本年度の人権教育指導者専門研修が終了しました。講話、現地研修、栃木県社会福祉協議会(とちぎ福祉研究会)との合同開催の研修、そして、人権学習の授業の指導案や講座・研修計画の企画作成等のプログラムを実施しました。

受講者の皆さんは、自身の人権感覚を磨くとともに、それぞれの現場で人権教育をどのように推進していくかを考えながら、スキルの向上を図るため、意欲的に研修に取り組んでいました。

研修の主な内容は以下のとおりです。



講話
「本県の人権教育推進の在り方」
総務課人権教育室長 関口 哲夫



事例発表
「市町における人権教育の取組」
上三川町生涯学習課 久保 恵子 氏



講話

ワークショップ

講話「人権教育の視点」
宇都宮大学留学生・国際交流センター
副センター長 教授 湯本 浩之 氏



演習「人権意識を高めようⅠ」
(とちぎ福祉プラザ)



現地研修「人権意識を高めようⅡ～施設の見学をとおして～」
国立ハンセン病資料館・国立療養所多磨全生園



**演習「参加体験型学習を
取り入れた人権教育」**



協議

発表

演習・研究協議
「人権学習を企画しようⅠ・Ⅱ」



**講話「人権社会が尊重された
社会をつくるために」**
宇都宮大学国際学部国際学科長
附属多文化公共圏センター長
教授 田巻 松雄 氏



【受講者の感想】

- この研修に参加しなければ知らないままだったことがたくさんありました。人権について、様々な視点からたくさんのお話を学ばせていただいて、本当によかったです。
- 現地研修等での当事者の方々のお話では、実感のある学びがたくさんあり、貴重な機会となりました。生徒にきちんと還元していきたいです。
- 6回の研修がどれも深い内容で、今までの自分の授業を見直すきっかけになりました。今後、所属する学校の校内研修等で、先生方に広く知ってもらえるよう努力したいと思います。
- 自分自身の人権意識がとても高まりました。仕事の上だけでなく、身近な家庭や地域でも、人権感覚を磨くという点で精進したいと思います。

研修内容の詳細に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:[028-665-7206](tel:028-665-7206) E-mail: shogai-c@tochigi-edu.ed.jp